

LED ビジョンを手軽に教育の現場やオフィスに導入 オールインワンパッケージ「ManaVision」登場！

110～330インチまで5種類をラインナップ



株式会社テルミック（東京都台東区、代表取締役社長：田中勝）は、同社が提供するLEDビジョンラインナップ『NeoVision（ネオビジョン）』の新シリーズとして、コントローラーやスピーカー、プレゼンテーション機器がセットになった、LEDのオールインワンパッケージシステム『Mシリーズ／ManaVision』を5月19日に発売する。安価な価格設定で、これまでLEDビジョンの普及が進まなかった学校やオフィス、小規模ホール向けに販売。必要な機器がパッケージ化されているため、大型液晶モニターやプロジェクター感覚で導入し、活用することが可能となっている。

●必要機材のパッケージ化で「アウト・オブ・ボックス」を実現

高輝度で明るい屋外でも鮮明な画像を表示できるLEDビジョンは、デジタルサイネージには欠かせないデバイスであり、今やさまざまな場所で見ることができるようになった。しかし一方では液晶モニターやプロジェクターに比べてコストが高いことに加え、設置やシステムを組むのに専門的な知識が必要なことから、導入先が限定されているのが実情だ。そこで株式会社テルミックでは、学校やオフィスの会議室、小規模ホールをターゲットにしたLEDビジョン「Mシリーズ／ManaVision」を投入する。500万円台～という安価な価格設定を始め、コントローラーやスピーカー、取付金具など必要な機器・機材を全てパッケージング。箱から出してすぐ使える「アウト・オブ・ボックス」を実現した（ただし、設置には施工が必要）。なお、サイズは110、138、165、220、330インチの計5種類。LEDビジョンならではの高輝度・大画面を、手軽に体験できるようになった。

●液晶モニタとの比較メリット：圧倒的大画面

液晶モニタは 55 ～ 70 インチが主流で、大きな教室や会議室だと少し物足りないのが実情。その点、「ManaVision」は最小でも 110 インチ、最大はなんと 330 インチという大画面を実現。部屋の広さに合わせたサイズ選びが可能だ。なお、画面サイズはフル HD に統一されているため、PC の画面をそのまま表示することが可能だ。



●プロジェクターとの比較メリット：明るい場所で使える

液晶モニタと異なり、プロジェクターは大画面は実現できるものの、部屋を暗くする必要があり、かつ大きくすればするほど暗くなるのが難点であった。その点、「ManaVision」なら明るい部屋の中でも映像をハッキリ表示。顔を見ながらの授業・プレゼンテーションが行えるようになる。



●BARCO「ClickShare」を標準バンドル

バルコ社が提供するコードレス・カンファレンスシステム「ClickShare」を標準バンドル。PC の画面を「ManaVision」で表示する際、USB ポートに「ClickShare」を挿入し、ボタンを押すだけで画面表示が可能になる。



「ClickShare」はバルコ株式会社の登録商標です。

モデル	M110	M138	M165	M220	M330
外形寸法	W2,440×H1,372mm	W3,050×H1,715mm	W3,660×H2,058mm	W4,880×H2,744mm	W7,320×H4,116mm
画面サイズ	110in	138in	165in	220in	330in
ピクセルピッチ	1.27mm	1.58mm	1.9mm	2.54mm	3.81mm
解像度	W1,920×H1,080px	W1,920×H1,080px	W1,920×H1,080px	W1,920×H1,080px	W1,920×H1,080px
標準輝度	600cd	600cd	600cd	600cd	1,000cd
コントラスト比	4000:1	4000:1	4000:1	4000:1	5000:1
色域	110%NTSC	110%NTSC	110%NTSC	110%NTSC	110%NTSC
電源	100～240V	100～240V	100～240V	100～240V	100～240V
最大消費電力	2,100W	3,200W	3,300W	4,900W	12,700W
推奨席数	20～40席	30～50席	60～100席	100～200席	200～350席
推奨部屋面積	40㎡	60㎡	100㎡	150㎡	300㎡

このプレスリリースのお問い合わせ

一般のお客様からのお問い合わせ窓口

メール neoinfo@telmic.co.jp URL https://www2.telmic.co.jp/